

いわて純情野菜市況速報

令和6年11月1日 (金) 天候 晴れ 15.7 °C(8時現在)

JA全農いわて 園芸部

品目	都中央計	前日	前日比	前年	前年比
きゅうり	117	206	57	187	62
トマト	113	251	45	102	110
だいこん	350	517	68	568	62
キャベツ	591	711	83	486	121
ほうれんそう	62	データ無し	#VALUE!	78	80
レタス	224	334	67	237	94
ねぎ	191	288	66	183	104
計	4,538	4,756	95	4,644	98



全般	： 入荷状況は、秋冬産地である関東近在産・西南暖地産などを中心に徐々に増量傾向ではあるものの、夏場の高温の影響等により増量ペースは鈍い。 販売状況は、月が替わり週末に連休が控えているものの、これまでの高値により荷動きは鈍い状況。相場は、キャベツで「上げ」、ねぎで「下げ」、その他は概ね「弱もちあい」となった。
きゅうり	： 近在産中心の入荷であるが夏場の高温の影響から入荷量が伸びず、継続して不足感があることから、相場は「強もちあい」となった。
トマト	： 近在産・愛知産・熊本産中心に各地微増での入荷となったことから、荷動き優先の販売となり、相場は「弱もちあい」となった。
ピーマン	： 今週から九州産が入荷し始めているが、茨城産・本県産の入荷増減幅が大きくやや販売苦戦から、相場は「弱もちあい」となった。
キャベツ	： 夏秋産地は最終盤につき入荷は日々減少しているが、後続の千葉・茨城産が夏場の高温の影響から入荷ペースが鈍く端境となっており、不足感から相場は「上げ」となった。
ほうれんそう	： 近在産中心に入荷増となったが、量販店を中心に荷動きは鈍いことから、相場は「弱もちあい」となった。
ねぎ	： 東北産・近在産中心に入荷増となっており、荷動き優先の販売となっていることから、相場は「下げ」となった。
生しいたけ	： 東北産・近在産中心に入荷増となったが、売り込みからバラ中心に動きが出てきたため、相場はパックで「弱もちあい」、バラで「もちあい」となった。

本県産大田市場品目概況

品目	概況					
きゅうり	5 ^キ □	AM	3,000	B袋	200	#
トマト	4 ^キ □	ALM	2,000~1,800	1 ^キ □	300	#
ピーマン	150 ^{グラ}	AM	90~50	バラ4 ^キ □	2,000~1,500	#
キャベツ	10 ^キ □	AL	2,000~1,000			○
だいこん	10 ^キ □	AL	900	2L	800	#
ほうれんそう	170 ^{グラ}	AM	100~80			#
ねぎ	5 ^キ □	AL東	1,800~1,600	A2Lバラ	1,500~1,200	△
生しいたけ	100 ^{グラ}	AM	130~120	バラ2kg	2,000~1,800	#

他県産大田市場品目概況(参考)

品目	概況						
きゅうり	近在	5 ^キ □	AM	3,300~3,000	福島	3,000	○#
トマト	愛知	4 ^キ □	ALM	3,000~2,500	茨城	3,000~2,500	△#
ピーマン	茨城	150 ^{グラ}	AM	110~100	バラ4 ^キ □	2,400~2,000	△#
キャベツ	群馬	10 ^キ □	AL	2,000~1,600	千葉	2,000~1,300	○
だいこん	青森	10 ^キ □	AL	900~600	千葉	900~600	△#
ほうれんそう	群馬	200 ^{グラ}	AM	100	露地	90~80	△#
ねぎ	秋田	5 ^キ □	AL東	1,800~1,700	2Lバラ	1,600~1,300	△#
生しいたけ	秋田	100 ^{グラ}	AM	130			△#

○=上げ、○#=やや上げ、#=もちあい、△#=やや下げ、△=下げ